

# 川西・梅が丘地域づくり委員会 (名張市)



**丘が育み、人がつなぐ、梅のまちづくり!**

**安全、安心、ふれあい、友愛の住みよい街を目指して**

## 1 活動地域

三重県の西部、伊賀地方に位置する名張市は、大阪まで約60分の位置にある人口約7万9千人ほどの街です。古来から東西往来の要衝、宿駅として栄え、現在も大阪府や奈良県のベッドタウンとして発展を続けています。伊賀忍者の祖である百地丹波がかつて修行を重ねた場所とも言われており、「なばり」という地名は、「隠(なばり)」に由来しているという説もあります。名張市で人気のある観光スポットといえば、美しい自然が堪能できる赤目四十八滝や香落溪で、「平成の名水百選」や「森林浴の森100選」にも選ばれた美しい滝の眺めは、見る人を飽きさせず、県外からも多くの観光客が訪れています。

## 2 団体の概要

平成15年4月、名張市が市民参加のもとに自立的・主体的な取組の気運を高め、誰もが生き生きと耀いて暮らせる地域を創り上げるため、行政の支援として「ゆめづくり地域予算制度」が創設されました。これにより、地区公民館等を単位とする市内15の地域で、住民主体の「まちづくり組織」が結成され、使途自由な「ゆめづくり地域交付金」等の支援を受けながら名張市における都市内分権を進めています。

また、地域課題に取り組む6つの専門部会に携わる約150人もの会員が、警察、自治体、自治会等と連携しながら、「安全で安心な住みよいまちづくり」を目指しています。

### 3 活動内容

- (1) 防犯パトロール（週2回）
  - ア 青色防犯パトロール
  - イ 徒歩による防犯パトロール
  - ウ 下校時における見守り活動
- (2) 防犯広報（不定期）
  - ア ホームページやフェイスブックを活用した情報発信
  - イ 広報誌「川西・梅が丘だより」の発出
  - ウ 警察から情報提供された「絆ネットワーク配信」の掲示
- (3) 防犯機器の設置
  - ア 防犯カメラの設置（計6基）
  - イ 防犯灯の設置（計1基）
- (4) その他
  - ア 簡易無線を活用した防犯防災システムの構築（計25基）
  - イ 違法駐車対策
  - ウ 市や消防と連携した防災訓練
  - エ 環境美化活動
  - オ 夏祭り会場等における会場内外の警備活動及び物品販売による団体資金の補填

### 4 活動頻度

上記活動内容のとおり

### 5 課題

- (1) 団体構成員の高齢化
- (2) 経常的な経費を伴う活動資金の不足
- (3) 地区内に居住する約7,000人もの住民に向けた情報提供の手段、方法

### 6 課題の解決に向けた取組方策

- (1) 人材
  - ア 構成員の中核を担う現役世代の自治会長を中心に同世代の住民に対する声掛け等を推進
  - イ 現役世代等が興味を持つサークルを中心に団体への参加促進を図る
- (2) 資金
  - ア 名張市から補助金や交付金を受け、団体資金に補填
  - イ バザーでの物品販売による売上げの一部を団体資金に補填
  - ウ 自治会費との連動
- (3) 情報
  - ア 団体HPやフェイスブックを活用した情報発信
  - イ 回覧板を用いて団体活動報告やサークル紹介が掲載された広報誌を配布
  - ウ 警察から情報提供された「絆ネットワーク配信」等の掲出